

平成27年度熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」 中学校2年英語 解答一覧 No. 1

大問	中間	小問	連番	観点	概ね満足できる解答状況	十分満足できる解答状況
					成績処理システムでは 1 と入力すること	成績処理システムでは 2 と入力すること
1	(1)		①	知識・理解		ウ
	(2)		②	理解		イ→ア→エ
2	(1)		③	理解		イ
	(2)		④	知識・理解		ウ
3	(1)		⑤	理解		ア
	(2)		⑥	理解		ウ
4	(1)		⑦	理解		ア
	(2)		⑧	理解		ウ
					【授業改善の視点】 相手からの質問や依頼に対して、YesやNoを使って答えるだけでなく、Sure. Sorry. など多様な答え方を練習しておく必要がある。日頃からジェスチャーや動作を伴って会話をするなど、より実際に近い言語使用場面を設定し、授業を展開する。	
5			⑨	表現	○綴りや文法の誤りが1カ所あるが、行きたい場所を示し、内容につながりがある2文で書いている。 (例) ・ I want to go <u> </u> Aso. I want to take some beautiful pictures there. ・ I <u>went</u> to go to Minamata. I want to get some big fish there. など	○行きたい場所を示し、内容につながりがある2文で書いている。 ・ I want to go to Aso. I want to take some beautiful pictures there. ・ I want to go to Minamata to enjoy fishing. I want to get some big fish there. ・ I want to go to Aso. I want to go to Minamata, too. など
6	(1)		⑩	知識・理解		エ
	(2)		⑪			イ
	(3)		⑫			エ
	(4)		⑬			ウ
	(5)		⑭			ウ
7	(1)		⑮	理解		○「水の国」について、ユミが説明した内容を読み取って書いている。 ・ たくさんのきれいな水があるから。 ・ 私たちは、熊本の豊かできれいな水を毎日使ったり、飲んだりすることができるから。 など
	(2)		⑯	知識・理解		イ
	(3)		⑰	理解		・ 買っている。 ・ ふつうは、買って飲んでいる。 など
	(4)		⑱	表現	○綴りの誤りが1カ所ある。 (例) ・ take a <u>bass</u> ・ <u>wach</u> cars など	○水の使用場面について、不定詞の用法を用いて書いている。 ・ take a bath ・ wash cars など

平成27年度熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」 中学校2年英語 解答一覧 No. 2

大問	中問	小問	連番	観点	概ね満足できる解答状況	十分満足できる解答状況
					成績処理システムでは 1 と入力すること	成績処理システムでは 2 と入力すること
8	(1)		⑱	知識・理解	○最初の O を、小文字で書いている。 (例) o ctober	October
	(2)		⑳	理解		○対話文の内容から、2つの原因を理解して書いている。 ・汚れた手で食べ物を食べたり、汚れた水を飲んだり など
	(3)		㉑	表現	○綴りや文法上の誤りが1カ所あるが、手洗いが重要であることを示す語を書いている。 (例) ・ very important __us ・ in portant など	○手洗いが重要であることを示す語を書いている。 ・ very important for us ・ important など
	(4)	ア	㉒	表現	○綴りや文法上の誤りが1カ所あるが、ユミがどのような感想や考えを持ったかを、内容を理解して書いている。 (例) ・ It's a very sad. ・ I think we shoud do something. など	○ユミがどのような感想や考えを持ったかを、内容を理解して書いている。 ・ It's a very sad thing. ・ I think we should do something. など
		イ	㉓	表現	○綴りや文法上の誤りが1カ所あるが、ユミがどのような考えを持ったかを理解して書いている。 (例) ・ tell my friends about the day ・ say __ my friends, "Let's wash our hands with soap!" など	○ユミがどのような感想や考えを持ったかを、内容を理解して書いている。 ・ tell my friends about the day ・ say to my friends, "Let's wash our hands with soap!" ・ talk about the children in the world with my friends など
9	(1)		㉔	関心・意欲・態度	○就きたい仕事や、したいことについて書いているが、理由を書いていない。 (例) ・ I want to be a nurse.	○就きたい仕事や、したいことについて、理由を含めて書いている。 ・ I want to be a nurse because I want to help many sick people. ・ I like to read books very much. So I want to be a writer in the future. など ※次のような文も、表記や文法上の誤りはあるが、内容の理解に大きな支障を来さない範囲とみなす。 ・ I want to be nurse because I want to help many sick peopl. ・ I like to reading books very much. So I want to ___ a writer in the future. など
	(2)		㉕	関心・意欲・態度	○自分の目標達成に向けて、思いや願いなどを書いているが、1文しか書いていない。 (例) ・ I have to study hard to become a high school student. ○2文で書いているが、文と文のつながりが不自然である。 (例) ・ I have to study hard to become a high school student. I have to be kind to many people. など	○自分の目標達成に向けて、思いや願いなどを英語2文で書いている。 ・ I have to study hard to become a high school student. I will do my best. ・ I want to be kind to many people. I will talk with my family and friends with smile. など ※次のような文も、表記や文法上の誤りはあるが、内容の理解に大きな支障を来さない範囲とみなす。 ・ I have to study hard to became a high school student. ・ I want to kind to many people. など
					【授業改善の視点】 自分の考えや気持ちを読み手に正しく伝えるために、接続詞や代名詞の効果的な使い方など、具体的な例を示しながら授業を展開していく。「自分の考えを伝えたい」「相手の気持ちを知らいたい」と強く思わせるような場面設定の工夫が重要である。	